

タッチ・アンド・フラッグ・フットボール・コード (タッチ&フラッグ・フットボールの精神)

タッチ&フラッグ・フットボール(以下タッチフットボール)は誰でも、何処でも、手軽に、安全に、フットボールの魅力を楽しむ為のチーム・スポーツです。性別年齢を問わず、小人数で、小さなフィールドで、装具を用いず、理解しやすい競技規則と短い試合時間で、格闘競技の要素を排除して、フットボール特有の魅力である技術、スピード、戦術、チームプレー等を楽しむゲームです。タッチフットボールは、アメリカンフットボールに準じた競技規則ですが、安全を最優先して、身体接触(コンタクト)を最小限に止めました。アメリカンフットボールから力の要素を除いたのがタッチフットボールです。健康で安全なスポーツを育成普及させる為には、プレーヤーは、ルールの大前提となる、スポーツマンシップを遵守しなければなりません。以下は、タッチフットボールの精神で、競技規則に優先して尊重下さい。

1. プレーヤーの安全を最優先せねばならない。ルールは守るべき最低の条件である。安全を守る為にはプレーヤー個々の努力が必要である。危険な身体接触は絶対に行ってはならない。特に、体力を利用した、激しい或いは勢いをつけた接触(ブロック)、タッチは絶対に慎まねばならない。
2. 相手プレーヤーに思いやりを持ってプレーしなければならない。技術、体力等の水準が異なるプレーヤーが共に楽しむのがタッチフットボールである。上級者は下級者をリードし、保護し、共にプレーを楽しむ姿勢を忘れてはならない。ゲームは、プレーする2つのチームが創造するコミュニケーションの場である。
3. 競技規則はその精神を理解して正々堂々とプレーせねばならない。規則を曲解して、その規則の不備をつく行動はスポーツではない。セルフジャッジが、タッチフットボールの理想の一つである。
4. 故意に競技規則を犯してはならない。勝敗に執着した競技時間の不正な浪費、審判の妨害等は競技運営の大きな妨げとなる。
5. スポーツはプレーヤーの為にある。競技規則は、プレーヤーの為にある。全てのプレイヤーが、能力体力に応じて、タッチフットボールに親しめるような、競技規則であるべきである。

この競技規則は、平均的な知識、技術、体力を有するプレーヤー(レベル2)がレクリエーションとしてプレーする事を目的としている。上級及び初級のレベルを対象に、必要と見られる項目に大会特別規則を設けた。レベルは下記を基準とした。

上級(レベル1)

安全及び技術の責任者の監督指導を受け、体力及び技術の向上の為に、年間を通じて定期的な練習研鑽している公認団体(チーム)

中級(レベル2)

平均的な技術、体力を有するが、年間を通じた定期的な練習を行っていないプレーヤー。

初級(レベル3)

技術、体力が不足する初心者、高齢者、幼年児。